

令和7年度事業計画

令和7年度は、令和4年度策定の中期計画の4か年目として、事業の選択と集中及び広報戦略により、各事業を着実に実施し、国際花と緑の博覧会（以下「花の万博」という。）の理念「自然と人間との共生」の一層の継承・発展を図る。

具体には、第32回目の顕彰となるコスモス国際賞や助成事業等の実施の他、わが国で37年ぶりとなる2027年国際園芸博覧会に向けた取り組み等を行う。

1. 顕彰事業

(1) コスモス国際賞

花の万博の「自然と人間との共生」という理念に合致する研究活動や業績を顕彰する2025年のコスモス国際賞（第32回）事業を実施する。また、第33回目となる2026年コスモス国際賞の準備を進める。

(2) BIEコスモス賞

博覧会国際事務局（BIE）と当協会が実施する「BIEコスモス賞」については、2025年日本国際博覧会会場において、応募総数61件の中から選考した10件についての展示と、最優秀1件に賞の授与を行う。

(3) 全国花のまちづくりコンクール

花の万博を契機に、「花とみどりの国づくり及びまちづくり」（提唱：農林水産省及び国土交通省）を目的として創設された「花のまちづくりコンクール」については、推進協議会に参画し、実施する。

2. 助成・協働事業

(1) 花博自然環境助成事業

花の万博理念の継承発展及び普及啓発に資する「調査研究」、「活動・行催事」に係る活動に対し、助成を実施する。

(2) 高校生 Green Action 助成

地域における花や緑、自然保護等の活動を行う高校生の活動（部・同好会等）に対し、助成を実施する。

3. 普及啓発事業及び国際交流事業

(1) 次世代育成事業

協会事業に関係する学者、知識人等を講師として小学校へ派遣する「小学校講師派遣事業」については、引き続き対面及びオンラインにより実施すると共に、講義動画を「花博チャンネル」（協会 YouTube チャンネル）にて配信する。

また、若年層をはじめとした世代に、コスモス国際賞受賞者の業績を浸透させるため、「コスモス国際賞受賞者漫画読本」を発刊する。

さらに、全国の高校生が地域の自然や生業を調査、撮影するコンテスト、「第3回全国高校生『地域の自然』甲子園」（通称：ネイチャー甲子園）を実施する。

（2）都市緑化推進運動等への協力事業

都市公園の整備、民有地の緑化により都市における豊かな生活環境の実現を目的とする「都市緑化推進運動」、及び住民参画のもと創意・工夫を生かしたまちづくり推進を目的に実施される「まちづくり月間」に協力する。

（3）普及啓発事業

花の万博開催の地元である大阪で開催される「おおさか都市緑化フェア」や「はならんまん」などの普及啓発イベントに協力するとともに、花緑あふれる美しい景観を表彰する「みどりのまちづくり賞」に参画する。

情報発信については、「コスモス国際賞受賞記念講演会」を開催する他、情報誌『KOSMOS』の刊行を引き続き行う。また、協会諸事業の動画や告知等の情報を、SNSに掲載し、事業のPRを図る。

花の万博資料や当協会の蓄積情報のアーカイブとしてのデータベース化を引き続き進める。

他団体との連携・協働の推進として、公益社団法人日本植物園協会、公益社団法人日本動物園水族館協会との共催による「第4回自然と人間との共生フォーラム」を開催する。

（4）国際交流事業

2027年国際園芸博覧会については、情報提供等の他、博覧会協会等との共催により「人・自然・生命」シンポジウムを開催すると共に、2026年国際園芸学会における開催準備を進める。

4. 調査研究・資料収集事業

過年度助成団体等との連携や、協会事業に沿った企業のSDGs・メセナの取り組みを引き続き調査し、協働の方策を検討する。

関西の自然・文化を体験する「共生ツアー（エクスカージョン）」の今後の連携について、他事例などを調査する。

令和7年度収支予算書（損益計算方式）

令和7年4月1日 から 令和8年3月31日 まで

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	4,240,000	4,240,000	0	
特定資産運用益				
記念基金受取利息	258,000,000	239,100,000	18,900,000	
受取寄付金				
受取寄付金振替額	3,000,000	3,000,000	0	
経常収益計	265,240,000	246,340,000	18,900,000	
(2) 経常費用				
事業費	209,068,260	220,591,966	△11,523,706	
役員報酬	8,652,000	8,680,000	△28,000	
給与手当	35,842,100	35,478,900	363,200	
法定福利費	7,081,000	7,119,000	△38,000	
退職給付費用	1,803,640	1,701,972	101,668	
賃金	2,440,000	2,240,000	200,000	
職員厚生費	161,520	168,096	△6,576	
会議費	5,075,000	4,595,000	480,000	
旅費交通費	12,242,500	12,659,800	△417,300	
通信運搬費	1,786,000	3,455,698	△1,669,698	
広告費	220,000	260,000	△40,000	
消耗什器備品費	70,000	70,000	0	
委託費	43,445,000	37,630,000	5,815,000	
消耗品費	1,421,000	2,143,000	△722,000	
印刷製本費	1,510,000	2,788,000	△1,278,000	
光熱水料費	3,710,000	3,780,000	△70,000	
賃借料	3,999,000	3,501,000	498,000	
使用料	4,160,000	3,700,000	460,000	
諸謝金	9,235,000	9,040,000	195,000	
負担金・会費	10,600,000	29,900,000	△19,300,000	
助成金支出	10,900,000	10,300,000	600,000	
租税公課	104,000	146,000	△42,000	
手数料	332,000	430,000	△98,000	
賞金支出	43,410,000	40,110,000	3,300,000	
保険料	217,000	217,000	0	
雑費	651,500	478,500	173,000	
管理費	51,431,740	53,148,034	△1,716,294	
役員報酬	3,708,000	3,720,000	△12,000	
給与手当	30,772,900	32,076,100	△1,303,200	
法定福利費	5,594,000	5,926,000	△332,000	
退職給付費用	1,546,360	1,538,028	8,332	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
職員厚生費	138,480	151,904	△13,424	
会議費	300,000	300,000	0	
旅費交通費	1,700,000	1,800,000	△100,000	
通信運搬費	300,000	315,002	△15,002	
消耗什器備品費	30,000	30,000	0	
委託費	2,280,000	2,430,000	△150,000	
消耗品費	360,000	348,000	12,000	
光熱水料費	1,590,000	1,620,000	△30,000	
賃借料	1,680,000	1,395,000	285,000	
使用料	600,000	600,000	0	
諸謝金	120,000	135,000	△15,000	
負担金・会費	460,000	460,000	0	
租税公課	18,000	36,000	△18,000	
手数料	123,000	165,000	△42,000	
保険料	93,000	93,000	0	
雑費	18,000	9,000	9,000	
経常費用計	260,500,000	273,740,000	△13,240,000	
当期経常増減額	4,740,000	△27,400,000	32,140,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	4,740,000	△27,400,000	32,140,000	
一般正味財産期首残高	187,684,629	192,024,443	△4,339,814	
一般正味財産期末残高	192,424,629	164,624,443	27,800,186	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	3,000,000	3,000,000	0	
一般正味財産への振替額	△3,000,000	△3,000,000	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	10,681,696,496	10,365,835,040	315,861,456	
指定正味財産期末残高	10,681,696,496	10,365,835,040	315,861,456	
III 正味財産期末残高	10,874,121,125	10,530,459,483	343,661,642	